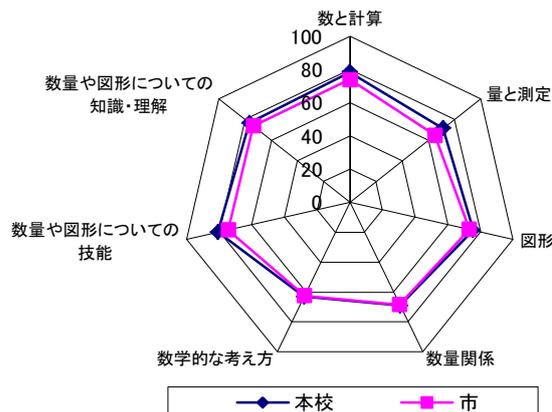


宇都宮市立平石北小学校 第5学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	78.3	73.9
	量と測定	71.4	65.0
	図形	75.5	73.2
	数量関係	69.0	68.5
観点別	数学的な考え方	63.0	62.4
	数量や図形についての技能	80.8	74.4
	数量や図形についての知識・理解	76.7	73.6



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	・校内平均正答率は78.3%で、市の平均正答率を約5%上回っている。その中では、平均は上回っているが小数÷小数の計算がやや低めになっている。	・小数の除法について再度確認し、計算ドリルの問題に繰り返し取り組ませていく。また個別指導も充実させることで学習理解度を深めていく。
量と測定	・校内平均正答率は71.4%で、市の平均正答率を上回っている。	・公式をしっかりと定着させることで確実に正答率を上げていく。また計算ミスを防ぐようしっかりと見直しをするよう支援していく。
図形	・校内の平均正答率は75.5%で、市の平均正答率を2.3%上回っている。三角形の3つの角度のうち2つがわかっているとき残りの1つを求める方法がやや正答率が低かった。	・三角形の特性を再度理解し、丁寧に求め方を確認していく必要がある。
数量関係	・校内平均正答率は69%で市の平均正答率を1.5%上回っている。伴って変わる二つの数量の関係を式に表すことの正答率が低かった。	・どのように変わっていくのか二つの数量の変わり方をおさえ、二つの数量の関係を導き出すようにして理解を深める。